

日本語学習支援の“知りたい”が見つかる情報誌
よこはま日本語学習支援センター

にほんごコミュニケーション

2023
07

横浜で暮らす外国人トークリレー
第12回 梶原 ラノさん

横浜の地域日本語教育を支える人々
vol.1 小野 里香さん

日本語ボランティアを、はじめよう！
磯子日本語教室 / きぼう（グループ“わ”）日本語教室

INFORMATION

よこはま日本語学習支援センター / YOKE
講座などの最新情報

特集 「2022年度事業 ふりかえり会」から展望する

横浜 × 日本語 × 多文化共生



外国につながる皆さんに、生活の中での日本語との関わりについて話していただくコーナーです。

かじはら

梶原 ラノさん

トルクメニスタン／日本に来て16年



何事にも前向きに、パワフルに活動しつづけるラノさんですが、来日当初はことばも分からず涙を流したことも。そんな彼女にパワーを与えてくれたのは、「えらいね」「よく日本に来てくれたね」「綺麗なお嫁さんで嬉しい！」…夫の両親からのたくさんの「感謝のことば」でした。そんなラノさんも「夫をはじめ、出会った全ての方に『ありがとう』を伝えたい」と、感謝のことばをつなぐ日々を過ごしています。

出産、育児、仕事…
さまざまな変化の中で、
感謝の気持ち
がたくさん芽生えました。



日本に来た理由を 教えてください

海外赴任でトルクメニスタンに来ていた日本人と職場で出会い、結婚のため日本に来ました。それまで海外経験が一度もなかったのも、日本がどういふ国なのか、他のアジアの国々とう違うのかも分かっておらず、日本に行くまでドキドキが止まりませんでした。

そんな私も日本に住んで16年。日本と他国をひとくくりにする友人がいたら、「違うよ！それは日本だよ！」とすぐに訂正を入れるほど日本にたくわしくなっています（笑）。

どのように日本語を 勉強してきましたか

来日後、ロシア語が話せる日本人の方にひらがなや漢字などを教えてもらいました。ほどなくして妊娠が分かり勉強を中断したのですが、日本語が分からないままの通院・出産はハラハラしました。お医者さんは英語で対応してくれましたが、専門用語は理解しにくかったです。

5年後に第二子を同じ病院で出産したのですが、なんと、担当のお医者さんが第一子の時と同じでした。「ラノさん、日本語上手になったね！」そう言われて嬉しかったことを今でも覚えています。もちろん、先生との再会はずっと嬉しかったです。

日本語が上達した理由

子どもが1歳になったころ、託児つきの日本語教室に週5日通いました。そこにはいろいろな国の人が出たので、共通のこぼとして日本語を多く使うようになりまし。また、回転寿司店のアルバイトでは、「ご存知ですか」「お召し上がりください」など、より丁寧な日本語を学びました。

ただ、日本語が上達した理由はこれだけではありません。人と交流することが好きな私は、教室や職場内だけの交流にとどまらず、出会った人たちとランチに行くなど積極的にコミュニケーションをとりまし。それにより交友関係が広がり、楽しみながら日本語を習得することができました。寿司店は1年で辞めまし。今でも元同僚とのランチ会は続いています。

今の仕事について 教えてください

介護の仕事を始めてもうすぐ2年になります。実は私、すぐイライラしてしまう性格だったのですが、今の仕事をきっかけに自分でも驚くほど優しくなりました。感謝される仕事だから、というのはもちろんですが、いろいろな病気を目の当たりにしたこと、何より接するお年寄りの皆さんが素敵なことに心を揺さぶられ

たのだと思います。大げさではない、今の仕事をする前と後では、見える景色が全く違います。

今後はより専門的に介護の仕事ができるよう、資格を取るための勉強を頑張っています。いつか母国の介護施設を訪問し、日本との違いを見つけてみたいと思っています。

感謝の気持ちを胸に 楽しくステップアップ

日本での生活に「まず泣いたことのある私も、今では友だちと楽しくおしゃべりしたり、夫の両親に悩みを聞いてもらったりして楽しく生活しています。日本に来ていろんな変化がありまし。そこでのお会いや経験全てが私を素敵な世界に連れてきてくれました。「ありがとう」の気持ちを忘れず、よりアクティブに楽しみなが、いろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。（編集/YOKE）



お寿司屋さんのバイトを選んだのは、お寿司が大好きだからです。「幾ら」と「いくら」の違いが分からなかつたのも、今では良い思い出。



横浜の地域日本語教育を支える人々

事業を通して出会った方に、地域での日本語学習支援の体験談や、感じたことなどについて語っていただきます。



おのりか
小野里香さん

関西地域でのボランティア活動を経て、2018年より横浜市都筑区にある日本語教室「あいうえおつづき」で日本語ボランティアをしています。YOKE 事業では、ウクライナ避難民のための3つの日本語教室の運営や、オンライン初期日本語教室の講師を務めました。

す。また、学習者

に喜びを感じることができたこと
お手伝いが成功体験を聞くと、

オンラインを活用し、支援の届きにくい人にもアプローチをしていきたい。

外国人人口の増加に伴い、地域日本語教育の分野もどんどん広がりを見せています。その一方で、さまざまな事情により日本語学習機会に恵まれない外国人も多いと言われています。

「そこで普及させたいのが、対面だけにこだわらない日本語学習支援の形です。」— そう語るのは、国際交流の場で長らく活躍してきた小野里香さん。地域の笑顔を増やすべく、日々奮闘中です。

学習者との交流が、私自身の成長に

その後、尼崎市国際交流協会でのボランティア活動を本格的に開始。日本語教室の立ち上げ及び、事業の企画運営に携わりました。子育て、ボランティア入門講座の受講と忙しい時期でしたが、「国際交流の場をつくる」というワクワク感の方が大きく、楽しみながら活動に励んでいました。

その後、尼崎市国際交流協会でのボランティア活動を本格的に開始。日本語教室の立ち上げ及び、事業の企画運営に携わりました。子育て、ボランティア入門講座の受講と忙しい時期でしたが、「国際交流の場をつくる」というワクワク感の方が大きく、楽しみながら活動に励んでいました。

ボランティア活動の原動力は、国際交流で生まれる「ワクワク感」

私が活動している都筑区は、横浜市の中でも日本語教室が多いエリアです。そのようなエリアでも、育児や仕事などの理由で、その恩恵を受けられない方が多くいらっしゃいます。そこで取り入れたいのが、オンラインを活用した日本語支援です。日時や場所に縛られないため、これまで学習機会を得られなかった方にも支援が行き届きやすくなります。コロナ禍でオンライン化が進んだことにより、日本語支援の形にもこれまでない「変化」が起こ

とさまざまなテーマに沿ったフリートークをよく行うのですが、いろんな国の文化や考え方も教わることも多く、いつも好奇心をくすぐられていきます。この「学習者からの学び」がボランティア活動をする上での糧になっていて、私自身の成長にもつながっています。



ウクライナ避難民を対象とした日本語教室を運営して

避難民の皆さんが安心して暮らせるよう、日常生活に必要なことばや文化、習慣などを一緒に学びました。教室によって開催場所を変え（ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」、団地の集会所、オンライン）、少しでも多くの方が気軽に参加できるよう工夫しました。手探りをしながらの運営となりましたが、講師の方々にご協力いただきながら、全ての教室を滞りなく終えることが出来ました。避難民の皆さんの笑顔をつくるお手伝いができて、本当に嬉しく思っています。

心に残った学習者

「漢字の勉強をすると、母語の語源を知ることができます。」そう教えてくれたベトナム人の男性です。ベトナムは非漢字圏の国ですが、歴史的に中国語の影響が残っていて、漢字を語源としたことばが多いのだとか。日本語の発音と似ているものもたくさんあるので、皆さんも調べてみてください！

(編集/YOKE)

りました。私はこれを良い転換期だと捉え、「地域日本語教育×オンライン」の普及に向けて準備を進めています。型にはまらない私流のスタイルで、地域の皆さんに寄り添いながら、切れ目のない支援の形を模索していきたいと思っています。

「2022 年度事業 ふりかえり会」から展望する

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 横浜×日本語×多文化共生

私たちは、横浜の地域特性を踏まえた日本語学習支援を通じて、多文化共生のまちづくりを進めています。2023年5月に行われた「ふりかえり会」での様子を紹介しながら、今後の展望を考えていきます。



①



②



③

子どもから大人まで、 切れ目のない支援を目指して。

これまでをふりかえり、新たな可能性を見出す会を開催

2022年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を終えて、本事業の「ふりかえり会」を行いました。YOKKEスタッフの他、講師、企画運営、実施などで関わった方々、また、事業を支える方々が互いに知り

2022 年度事業ふりかえり会
2023年5月24日(水) 14:00-17:00
横浜国際協力センターにて

第1部：2022年度をふりかえる
担当者による各事業の報告と、協力者からのコメント(15事業)

第2部：おしゃべりタイム
小グループに分かれての情報交換、意見交換会

参加者 34名(講座や日本語教室の講師、プロジェクトの企画運営メンバー、協働実施の行政機関など)

合い、気軽に語り合い、さまざまな新しい気付きが得られました。

第1部

2022年度をふりかえる

多くの事業の中から15の事業について、目的や取り組んだことを説明しながら、今後の課題、展望について共有しました(右写真①)。また、ご協力いただいた皆さんに、事業を通しての感想や、活動の先にある思いについて語っていただきました(右写真②)。

普段はあまり接点のないメンバー同士でそれぞれの事業を共有したことで、より、「他地域の事例を知ることができて、とても参考になった」「推進事業の全体像を知ることができた」など、多くの前向きな感想をいただきました。今後もこのような場を設け、横浜における多文化共生の取組みを積極的に広げていきたいと思えます。

外国の方向け 日本語ボランティア入門講座

参加者 PICK UP!

支援をしたい外国の方と

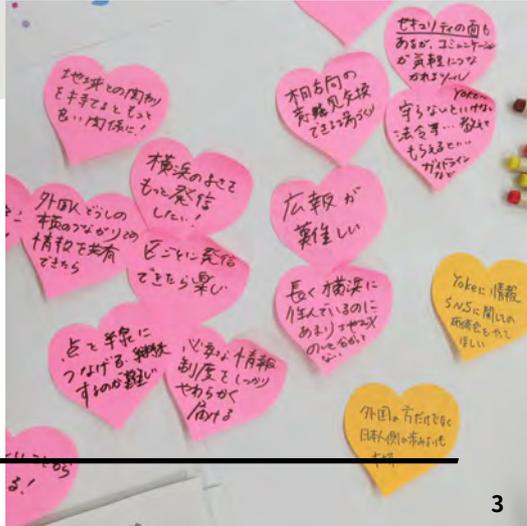
ボランティア入門講座
講師 崔 英善さん

受講者の皆さんのポテンシャルがとても高いと感じました。ロールモデルとなる人が増えていけば、皆さんの「やってみたい」も実現しやすくなると思います。

地域をつなげていく

地域日本語コーディネーター
方 舜妮 (YOKE)

受講者の皆さんは、模擬授業や日本語教室の見学を通して、自身の強みを見つけられたのではないのでしょうか。修了後の活動機会を増やすことが、私たちの課題です。



次に、4〜6名ずつに分かれてグループセッションを行い、地域での実践や課題について共有しました。具体的には、「横浜の良さを発信したい」「必要な情報を必要な人に届けたい」「地域に外国人の居場所をつくるためには？」など、より充実した事業展開に向けたさまざまな意見を出し合いました（右ページ写真③）。

第2部 おしゃべりタイム



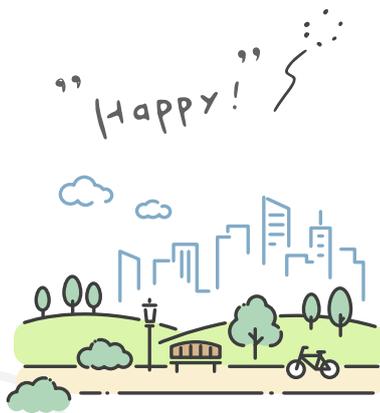
事業の方向性について
委員
 かねこ ますみ
 金子 真澄さん
 自身の子育て支援分野での活動経験を活かし、市域の課題への解決策などを提案しました。
委員
 やすだ とうせい
 安田 道静さん
 日本語学習や地域情報の集め方について議論しました。そこで得たノウハウを、必要な方に広めていきたいです。

協議を行う有識者会議
**委員・2022年度
 プログラムアドバイザー**
 たけがた ゆきえ
 嶽肩 志江さん
 毎年事業が増えていき、パワーを感じます。外国につながる方を含め、いろんな立場の人が受け入れられ、それぞれの強みを活かせる場を増やしていきたいです。そのための環境づくりが急務です。



多文化共生のまちづくりに向けて、さまざまな立場の方が分野を超えて集まり、今後は展望した「ふりかえり会」2020年度の事業開始以来はじめての試みでしたが、皆さん、新たな「つながり」ができたことが一番の収穫だったようです。改めて、対面で会い、知り合い、取組や課題を共有することの大切さが分かりました。

日本語学習（支援）を通して、多文化共生を進めていく



域日本語教育（日本語学習支援）に関わることで、課題を解決できる可能性を秘めているということです。皆さんの意見の中にも、「ボランティアと学習者の世代が近いと、交流がもつと進むのでは」「既存ボランティアと若者、外国人が歩み寄って、さまざまな工夫が生まれるといい」など、新しい変化を求めるような声が挙がりました。

外国人に、情報を届けるには？

国・地域ごとに存在するコミュニティを見つけ、キーパーソンにあたる人と交流を図ると、情報が届きやすくなると思います。ただ、コミュニティによって使用するSNSの種類が異なる傾向にあるので、まずはそこから把握する必要があります。日本語学習経験のある私たちだからこそ、分かり合えることも多いと思います。これからも同じ目線でサポートを続け、つながりを広げながら、より楽しい横浜にしていきたいです！



緑区講師アシスタント
タクシラー・セナラットさん（左）
 瀬谷区通訳／事業企画・運営
林 静さん（右）



参加者 PICK UP!

方が必要です。今回最も多く挙げられた課題「情報の伝達」についても、これらのつながり方がポイントになってくると思われます。

今後、異なる地域や領域で活躍する方、また、日本語学習経験のある外国の方たちとつながり、意見交換をし、多文化共生への理解を深める場をつくっていかれたらと思います。そして、地域における日本語学習支援の重要性を改めてふりかえりながら、子どもから大人まで、切れ目のない支援の形を模索していきたいと思っています。

2023年度事業の概要

2023年度も、関係機関・団体とのより一層の連携促進を図りつつ、3本の柱、10の取組により事業を実施します。今後も、皆さんとのつながりを広げながら、外国人と日本人が共に暮らしやすく活動しやすいまちづくりを進めていきます。



2022年度の事業報告書及び2023年度の事業概要は、こちらから➡

基盤	取組	
柱1 体制づくり推進のための基盤の整備	柱2 市域における地域日本語教育の推進、連携	柱3 研修、地域日本語教育・支援
取組1 総合調整会議 取組2 コーディネーターの配置 取組4 域内における連携のための取組	取組4 域内における連携のための取組 取組11 広報活動 取組14 成果の普及	取組6 研修 取組7 地域日本語教育 取組9 効果を高めるための取組 取組10 付随して行われる取組 取組11 広報活動 取組12 ICT活動
(視点A) よこはま日本語学習支援センターの充実	(視点B) 地域日本語教育推進モデル地域等、地域での展開	(視点C) 日本語支援を通じた活躍推進

◆3つの視点説明

- (視点A) 地域日本語教育の支援拠点の機能を充実させ、事業推進の基盤を強化します。
- (視点B) モデル地域（区）等と連携し、関連団体や支援者間のネットワーク構築を進めます。
- (視点C) 外国人も含めた支援者育成など、地域社会での参加や活躍推進につなげます。

(注)「取組番号(数字)」は、文化庁指定の取組番号に対応しており、3.5.8.13.は該当なし。

ボランティアをしたい人と、地域日本語教室をつなぐ

日本語ボランティアを、はじめよう！

日本語支援などのボランティアを募集している日本語教室を紹介します。
お問い合わせは、各教室までお願いします。

きぼう(グループ"わ")日本語教室



日本での生活に役立つ会話を中心に、
グループ学習を行っています。

コロナ禍で教室を閉鎖していましたが、2022年9月より再開しました。現在は教室内のみで活動していますが、以前は教室から飛び出して、レクリエーション活動を計画、相互理解を深めるなど、楽しい教室運営を心掛けていました。「日本語学習支援の勉強をしたけれど、実践経験がない」という方も、ぜひご相談ください。当会で活動予定のボランティアさんに向けて、外部講師による勉強会を開催する予定です。

ひがし とつかえき とほ ふん
東戸塚駅 徒歩1分

きぼう(グループ"わ")日本語教室

場所：とつか区民活動センター3F
時間：火曜日 10:30～12:00
木曜日 13:00～14:30



090-2752-1820 (小野)
info-wa@wa-kibou.com

磯子日本語教室



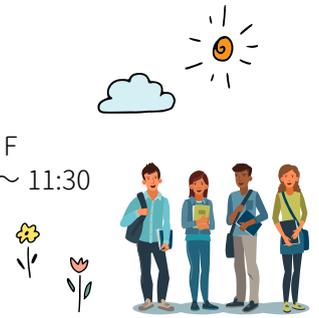
あなたの住まいの近くで、
小さな国際交流に参加しませんか？

日本語学習支援の他、行事や習慣の紹介をしています。その中で、お互いの国や地域の文化交流ができ、楽しい活動となっています。学習者さんは現在、10人前後。皆さんの日本語レベルに合わせて、グループ学習、個別学習をしています。日本語支援は初めて、という方も講座に参加したり、一緒に活動したりする中で支援の方法を学んでいきます。興味のある方、どうぞ、磯子日本語教室に見学においでください。

いそごえき とほ ふん
磯子駅 徒歩7分

磯子日本語教室

場所：磯子センター4F
時間：木曜日 10:00～11:30



isogonihongo555@gmail.com
または、いそご多文化共生ラウンジまで

日本語ボランティアを募集している教室



よこはま日本語学習支援センター
ホームページにて掲載中！
<https://yokohama-nihongo.com/ymsc/20230616>

学習者を募集している教室も、
掲載しています。

INFORMATION



こうざ はじ
講座が始まる
げつまえ
1か月前くらいに、
ホームページで
案内します。

<https://yokohama-nihongo.com/nihongo-info/ynsc-info>

開催講座のお知らせ

* 予定が変更となる場合もございます。ご了承ください。

にほんごをべんきょうしたい人

日本語学習などの支援をしたい人・している人

	<p>しよき にほんごきょうしつ よこはま にほんご はな あき 初期日本語教室 はじめての横浜～日本語で話そう・秋コース</p> <p>11-12月</p> <p>はじめて日本語を勉強する人、大歓迎！横浜の生活情報も、学べます。</p>	<p>はじめて</p> <p>すこしはなせる</p>
	<p>にほんご きょうしつ つた わたし よこはま だい き YOKE 日本語教室～伝えあおう！私のこと 横浜のこと・第2期</p> <p>9-11月</p> <p>みなとみらい教室：教室で勉強したい人・はじめて日本語を勉強する人</p> <p>オンライン教室：家から参加したい人・日本語が少し話せる人</p>	
	<p>こうりゅうかい おしゃべり交流会 ほっとタイム～NIHONGOではなそう！</p> <p>まいつき かい かいさい 毎月1回、開催しています。日本語で楽しく会話をしましょう！</p>	
	<p>にほんご にゅうもんこうざ がいこく かたむ 日本語ボランティア入門講座（一般／外国の方向け）</p> <p>9月</p> <p>日本語ボランティアとして活動する際に必要な基礎知識などが学べます。 ボランティアをしたい外国の方のための講座も開催します。</p>	
	<p>オンライン日本語学習支援講座 基本編&応用編</p> <p>9月</p> <p>参加者と交流しながら、基本的な Zoom の使い方をはじめ、オンライン教材をつかった授業の進め方なども学ぶことができます。</p>	
	<p>日本語ボランティアブラッシュアップ講座</p> <p>10月</p> <p>日本語学習支援のスキルアップを目指します。一緒に学びながら、所属教室を越えた情報交換・交流も行います。</p>	

個別訪問事業「まちの日本語伴走隊」

地域の日本語学習、多文化コミュニケーションを応援します！

日本語教室や地域子育て支援拠点等、地域の皆さんが抱える課題の解決を目指します。相談費用は無料です。よこはま日本語学習支援センタースタッフが、外部のアドバイザー（地域日本語教育の専門家等）の協力を得ながらサポートしていきます。

くわしい情報は、こちらからご確認ください →

<https://yokohama-nihongo.com/ynsc/20230621>



その他お知らせ



よこはま かながわ 横浜・神奈川 おすすめスポット

がいこくしゅっしん
外国出身の
ユンさんが選ぶ

よこはま かながわ たの ばしょ
横浜・神奈川には、楽しい場所がたくさんあります。
おすすめスポットに、ぜひ出かけてみましょう！



ユン・ヨオクさん

かんこくしゅっしん / よこはま す ねん
韓国出身 / 横浜に住んで3年

おつと しごと にほん き
夫の仕事で日本にきました。
よこはま けしき がとてもきれいで、お散歩が楽しくなりますね。和食が大好き。日本のパンにも夢中です！



かながわけん れきし わ
神奈川県歴史がわかる！



にほん ひ こ じ
日本に引っ越してきたころ、「自分
ぶん す かながわけん れきし が知
分が住む神奈川県の歴史が知り
たい！」と思い、この博物館
かん い に行きました。おすすめ
ポイントは、時代ごとの写真
しん てん じぶつ が、たくさんあ
るところです。日本語は少し
むずか なが れきし 難しいですが、長い歴史を、
たの まな 楽しく学ぶことができます。
ばしやみち ちか さん ぼ
馬車道にあり、近くをお散歩する
のも楽しいですよ！

01
かながわけんりつわきしはくぶつかん
神奈川県立歴史博物館

よこはま し なかく みやなかどおり
横浜市中区南仲通 5-60

ばしやみち えき と ほ ぶん
馬車道駅 徒歩 1分

かんない さくらぎちょう えき と ほ ぶん
関内 / 桜木町駅 徒歩 5分

おとな いっばん 300 円
大人・一般 300円

あ る い
みなとみらいから歩いて行ける！

02

の げ やま どうぶつ えん
野毛山動物園

よこはま し し く おい まつ ちょう
横浜市西区老松町 63-10

さくらぎちょう えき と ほ ぶん
桜木町駅 徒歩 15分

ひ の 出 町 駅 徒歩 10分
日ノ出町駅 徒歩 10分

にゅうえん むりょう
入園無料

ライオンやレッサーパンダなど、
たくさんのかわいい動物がいま
す。初めて行った時、「本当
はじ め て い っ た と き 「本
に無料なの？」とびっくり
むりょう しました。子どもたちと、
なんかい い 何回も行きました。動物園
の周りには、美味しいレス
トランがたくさんあります。
よこはま し ちゅうおう と しよかん ちか
横浜中央図書館も、近くに
あります。動物を見て、ごはん
を 食べたら、好きな本を読みます。



*2019年夏頃に撮影。入口の飾りは、季節ごとに変わります。

たの にほんご にほんぶんか ふ
レジャーを楽しみながら、日本語や日本文化に触れよう！

よこはま し ない かんこうじょうほう じょうほう み
横浜市内の観光情報や、イベント情報を見ることができます→
<https://www.welcome.city.yokohama.jp/>

こうきふたう法人 横浜観光コンベンション・ビューロー



3 国際交流ラウンジを調査！ ラウンジって、どんなところなの？

今回のラウンジは…

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

通称「みなみラウンジ」



ラウンジスタッフの集合写真

みな ちいき ぼしょ 皆さんと地域をつなぐ場所

地域の外国人の皆さんに、生活に必要な情報を提供しています。日本語の他、中国語、英語、タイ語、タガログ語で相談ができます。自慢は、秋に開かれる大きなお祭り「みんなの『わっ!』フェスタ」です。たくさんのプログラムがあって、歌ったり踊ったり…地域 みんなで、楽しく交流します。ラウンジは、お肉やお魚など、お買い物が楽しめるアーケード「横浜橋商店街」の近くにあります。ぜひ、遊びに来てください！

にほんごきょうしつ たの 日本語教室で、楽しみましょう！

大人向けの教室は6つ、子ども向けの教室は7つあります。たくさんあるので、あなたの目的や曜日合った教室を選ぶことができます。勉強だけではなく、ハイキングや交流会など、楽しい行事もあります。お祭り「みんなの『わっ!』フェスタ」の中で、「日本語スピーチ」を行います。さまざまな国の方が、楽しい話題をテーマに、学んだことや感じたことなどを日本語で発表します。



日本語教室で行われたイベントの様子



がいこくしゅっしん しょうかい 外国出身スタッフの紹介

むとう きよさん (中国出身)
日本に住んで27年

市民通訳ボランティアとして、みなみラウンジに登録しました。ラウンジの方に声をかけられて、今は、中国語窓口相談スタッフとして働いています。大変なこともあるけれど、相談者の笑顔を見ることができたり、「ありがとう」と言われたり、嬉しいこともたくさん！母語で安心して相談ができますので、気軽にラウンジに来てください。



<https://tabunka.minamilounge.com/>

市宮地下鉄 阪東橋駅 徒歩5分
京浜急行線 黄金町駅 徒歩10分
南區浦舟町 3-46 浦舟複合福祉施設 10F
TEL 045-242-0888



← 横浜には、12の地域に国際交流ラウンジがあります
日本語教室を探している、生活情報が知りたい…etc. 近くのラウンジで相談してみよう！
<https://yokohama-nihongo.com/learn-japanese/search-japanese-class#international-lounge>

2 よこはま にほんご きょうしつ ちょうさ 横浜の日本語教室を調査！ どんな所で、どんな勉強をしているの？



こんかい きょうしつ
今回の教室は…

にほん かい こうなんく 日本でくらす会 (港南区)

わたし きょうしつ 私たちは、こんな教室です

しょきゅう にほんご きょうしつ まな まいにち せいかつ はな
初級の日本語教室で学んだことを、毎日の生活で話
したり、書いたりできるように勉強します。また、
にほん せいかつ ゆた べんきょう
日本での生活がより豊かなものになるように、それ
ぞれが必要なることを、いっしょにまな べんきょう
一緒に学んでいきます。初級の
日本語教室を卒業した人が、更にステップアップ
した日本語の学習ができるように、この教室をつくり
ました。かみおおおかえき ちか
上大岡駅の近くにある『ゆめおおおかオ
フィスタワー』で、お待ちしております！

ひと かよ こんな人が、通っています



にほんご べんきょう はじ めん
日本語の勉強を始めて8年
の、鈴木パールです。フィ
リピンから来ました。歌やダン
ス大好き。カラオケでは、
MISIA (ミーシャ)さんの曲を
よく歌います！

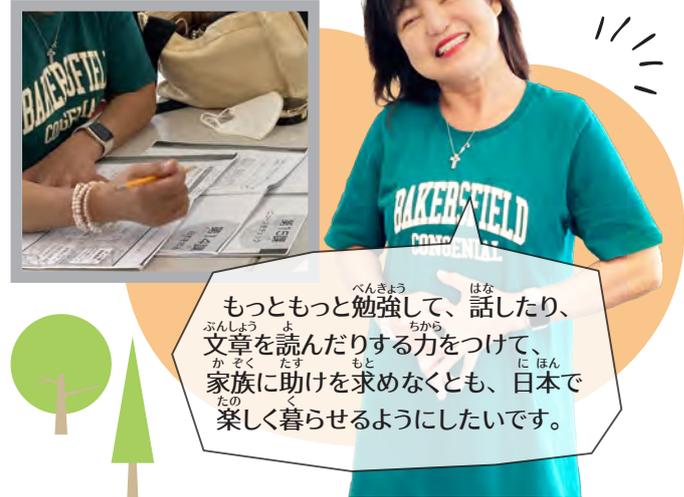


にほんご わたし
日本語ボランティアは、私
ほかににん べんきょう
他に7人います。グループに
わかれて、たの べんきょう
分かれて、楽しく勉強します。

どうして、にほんご べんきょう
日本語を勉強していますか？
べんきょう す ひとり にほん もんだい
勉強が好きなのと、一人でも日本で問題なく
暮らせるようにしたいからです。

べんきょう たの おも とき
勉強が楽しい、と思う時は？
たんご かんじ わ かし よ
単語、漢字が分かり、カラオケの歌詞が読め
るようになって、たの べんきょう
楽しくなりました。

きょうしつ
教室の、いいところは？
いろいろな国の人と出会えるところ。お出かけ
などを通じて友だちになり、教室に行くのが、
もっとたの べんきょう
楽しくなりました。



べんきょう はな
もっともっと勉強して、話したり、
ぶんしょう よ ちから
文章を読んだりする力をつけて、
かぞく たす もと
家族に助けを求めなくとも、日本で
たの べんきょう
楽しく暮らせるようにしたいです。

いつ

もくようび
木曜日 (10:00-11:30)
* 期ごとに申込みをします

第1期 (4月~7月) 第2期 (9月~12月) 第3期 (1月~3月)
開始する月の1か月前から、申し込むことができます。

どこ

かみおおおかえき とほ ふん
上大岡駅 徒歩2分

よこはま し こうなんく さいこうりゅう
横浜市港南国際交流ラウンジ

にほん かい
日本でくらす会

といあわせ：045-848-0990



あなたにピッタリな にほんご きょうしつ み
日本語教室を見つけよう！ →

にほんご がくしゅう しえん きょうしつ よこはま
日本語・学習支援 教室データベース (横浜)

<https://yokeweb.jp/>





にほんごがくしゅう やくだ じょうほう しらべます！
日本語学習に役立つ情報を、調べます！



ちょう さ たい
調査隊

1 ●●な日本語を調査！

かいわ 会話などで、よく使われることば

こんかい 今回のテーマは…

みじか 短くなった日本語！？ 「略語」

にほんご 日本語には、いろいろなことばを組み合わせ、短くした「略語」がたくさんあります。下に、3つのシーンがあります。赤字のことが、略語です。あなたは、いくつわかりますか？



シーン①

スマホを見ながら、友だちと旅行について話しています。

① さいきん 最近、ガチで忙しいですね。

② うん。いくら寝ても疲れが取れないよ…。

③ とき 時にはサボることも大事だと思おうぞ。



④ おれ 俺らもアラフォーだもん。時間見つけてしっかり休むよ。



① きのう インスタで見つけたホテル、予約取れたよ。予約画面、スクショして共有するね〜。

② ごめん！この日は仕事だ。伝えてなかったかも…。

③ オッケー、リスケしよう！

シーン②

仲のいい同僚と、会社の休憩室で話しています。



① あのお店の洋服可愛いですよね。

② いろんなブランドとコラボしてて、飽きないよね。

④ うんうん、分かる！プチプラってのが、またいいよね。

③ わたし的には、今年のコラボがダントツです！



シーン③

先輩とお買い物中です。お店の商品について、話しています。

こたえ

- シチュエーション① -

スマホ : スマートフォン
インスタ : インスタグラム
スクショ : スクリーンショット (screenshot)
リスケ : リスケジュール (reschedule)

- シチュエーション② -

ガチ : がちんこ
サボる : サボタージュ (sabotage) する
アラフォー : アラウンドフォーティ (around 40)

- シチュエーション③ -

コラボ : コラボレーション (collaboration)
ダントツ : 断然トップ
プチプラ : プチプライス (petit price)

ガチ : 本当に サボる : 怠ける アラフォー : 40歳前後 ダントツ : 2位を大きく離して1位 プチプラ : 値段が安い

やさしいにほんご

日本語を勉強している人は、こちらからお読みください

Yokohama NIHONGO Support Center

にほんごコミュニケーション



にほんご調査隊

日本語学習に役立つ情報を、調べます！



短くなった日本語!?

「略語」を調査!

日本語教室を調査!

日本でくらす会 / 港南区

国際交流ラウンジを調査!

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ



よこはま かながわ
横浜・神奈川

おすすめスポット



わたしが紹介します!

ユン・ヨオクさん



外国の方向け日本語ボランティア入門講座も!

夏と秋の講座情報



編集・発行/よこはま日本語学習支援センター (運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会)
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5F YOKE 内 TEL: 045-222-1173
横浜市委託事業/文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



つながる  よこはま

日本語学習支援の“知りたい”が見つかる情報誌

よこはま日本語学習支援センター

にほんごコミュニケーション

2023
11

横浜で暮らす外国人トークリレー
第13回 岩崎 ホセミゲルさん

横浜の地域日本語教育を支える人々
vol.2 澤木 麻利子さん 西山 孝子さん
西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポート

日本語ボランティアを、はじめよう！
あい・にほんごクラブ 日本語教室 / あすなろ日本語教室

INFORMATION

よこはま日本語学習支援センター / YOKE
講座などの最新情報

特集 2022年度 地域日本語教育推進モデル地域 活動報告会

支援団体のネットワークで進める 地域の日本語教育と多文化共生のまちづくり



2023年11月5日発行（通算13号） 編集・発行／よこはま日本語学習支援センター（運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会）
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5F YOKE 内 TEL：045-222-1173
横浜市委託事業／文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



外国につながる皆さんに、生活の中での日本語との関わりについて話していただくコーナーです。

いわさき
岩崎 ホセミゲルさん

ペルー出身／日本に来て26年



多感な12歳のころに来日し、自身のアイデンティティに悩みながらも、どんなことにも誠実に、投げ出さずに努力を重ねてきた日系三世の岩崎さん。現在は、自身の境遇や経験を活かして、通訳・翻訳サービス、輸出入コンサルティングなどを行う会社を立ち上げ、ペルーをはじめ、日本と世界をつなぐビジネスを展開しています。多様な経験を通して育んだ幅広い視野を武器に、日本での挑戦は続いています。

ペルーでの私、
日本に来てからの私…
どちらの自分も
大切にしていきたい。



日本に来た理由を 教えてください

1996年に起きた「在ペルー日本国大使公邸占拠事件」をきっかけに、家族で来日しました。当時、日本政府はテレビやラジオなどで、日本とつながりのある人たちに日本に来るよう呼びかけていました。両親は悩んだ挙句、持っていた土地などを売って飛行機代に変え、日本に移住することを決めました。私たち家族は日本にルーツがあると言っても、誰も日本語が話せませんでした。純粋なペルー人として育った私は、日本の場所さえも知りませんでした。

日本に馴染むことが 第一だった思春期

このような状況の中で、日本の中学校に通い始めました。日本語が分からないので、友だちとも上手くコミュニケーションがとれません。「早く日本に溶け込まなきゃ」という焦りが日に日に大きくなり、必死に日本語を勉強しました。また、同じく日本語が話せない父親が毎日必死に働いている姿を見て、「自分が頑張って恩返しをするんだ」という気持ちを胸に秘めるようになりました。そしていつしか、「日本人になりきる」ことだけを考えるようになり、ペルー人としての自分を無意識のうち消し去っていました。

私はペルー人？日本人？

高校生になる頃、ある出会いがありました。教会で知り合った同じ世代・同じ境遇の友達です。彼らは日本語を上手に操りながらも、自身のルーツ・文化に誇りを持っていました。「ペルー人のまま、自然のままでもいいんだ」：日本人になろうとしていた私にとって、考えが大きく変わる出会いでした。

同じ頃、地域に住む在日ペルー人への通訳を頼まれるようになりました。「ペルーと日本をつなぐ仕事をしたい」という気持ちで芽生え始め、大学では国際関係の学科を専攻しました。「2つの文化を活かした人生を歩みたい」さまざまな経験をとおして、現在のベースとなる考え方に変わっていきました。

マグロ業界に起こした旋風

大学卒業後はいくつかの業種で仕事をし、難しい状況の中でも最善を尽くしながら、成果を上げてきました。転職が訪れたのは、メキシコの会社から任された、メキシコ産養殖マグロの日本への輸出業務。産業用電池やルーペなど、さまざまな製品を扱ってきた私も、全く未知の分野に不安でいっぱいでした。

「伸び悩む売上を改善するには？」：まずはマグロ業界のことを知るため市場に何度も足を

運び、仲卸の方々に積極的に話しかけました。最初は相手にしてもらえませんが、誠実に向き合い信頼関係を築くうちに、業界の内情を教えてくれるようになりました。それらがヒントとなりビジネスは大成功。今では、海外産養殖本マグロを日本に売るシステムは、私のやり方が主流になっていくようです。

夢が叶ったその先は…

2021年、これまで培ってきたノウハウを活かして、日本と海外をつなぐ会社を立ち上げました。大変なことも多いですが、夢を叶えることができて楽しいです。将来的には海外事業だけでなく、地域に住む皆さん一人一人が楽しく過ごせるための仕組みをつくり、社会に還元していきたいと思っています。日本に来たことをターニングポイントとして捉え、「私だからできること」を探し続けていきたいです。



タイの高級レストラン兼スーパーで、マグロの宣伝のためにマグロ解体ショーを行った時の写真です。



横浜の地域日本語教育を支える人々

事業を通して出会った方に、地域での日本語学習支援の体験談や、感じたことなどについて語っていただきます。



子育ての"第一歩"を支え、地域に住む皆さんの笑顔を増やしていきたい。

西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポート
さわき まりこ
澤木 麻利子さん

子育て支援、通訳ボランティアなどの活動を経て、現在は多文化共生担当/英語スタッフとして、外国人利用者のサポートをしています。

にしやま たかこ
西山 孝子さん

西区主催の赤ちゃん教室など親子にかかわる活動に長年携わり、現在は横浜子育てパートナーとして、育児などに関するさまざまな相談に乗っています。

庭訪問時に、ス

付時や保健師の家

もアプロ

チできるよう、

母子健康手帳交

入れないで

いる方もい

ます。その

ような方に

もアプロ

チできるよう、

母子健康手帳交

入れないで

いる方もい

ます。その

ような方に

もアプロ

横浜市の各区にある「地域子育て支援拠点」。0歳から就学前の子どもとその親などが気軽に交流・相談ができる場所として、横浜市が設置しています。「ことばや文化の壁で孤立しやすい外国の方にも、積極的に利用してほしい。」— そう語るのは、西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポートの澤木さんと西山さん。外国人親子と地域をつなぐための工夫や思いを語っていただきました。

外国人保護者へのアプロ

（澤木）国ごとの事情により、地域などのコミュニティに

入れないでいる方もいます。その

ような方にアプロ

チできるよう、母子健康手帳交

入れないでいる方もいます。その

ような方にアプロ

チできるよう、母子健康手帳交

入れないでいる方もいます。その

ような方にアプロ

スマイル・ポートは、親も子もホッとできる場所

マイル・ポートのチラシも届けてもらっています。

（西山）来所の機会を増やすため、実施するプログラム

にも工夫をしています。

はじめて利用する方でも参加しやすい「スマイル

デビュー」や、日本語が話せない方でも気軽に参加できる「やさしい日本語でおしゃべり」などを月に1回開催しています。

“子育ての日本語”で生まれるコミュニケーション

（澤木）お子さんには、覚えて日本語で話しかけるようにしています。「○○ちゃん、上手だね」など、簡単な日本語で褒めます。子育て

の日本語を聞いたお母さんは、隣の日本人親子に「上手だね」「かわいいね」と覚えた日本語で声をかけます。それをきっかけにママ

同士の交流が始まり、つながりが広がっています。

（西山）外国の方とコミュニケーションをとる時、どうしてもことばの違いにとらわれがちですが、

実際には少しのことばだけで分か

ママ同士のつながりを何よりも大切に

発達に特性を持つお子さんとその保護者が集う定例会に、外国の方が思いつめた面持ちで参加しました。母国との制度の違い、ことばの壁…1人では解決できない問題を多く抱えていましたが、ここであんなに日本人ママたちがサポート。現在もママ同士の交流は続き、楽しく過ごしています。

り合えることが多いと思います。実際に、ここに来てママたちは、カタコトの日本語と英語で大笑いするほどに盛り上がっています！（澤木）国は違っても同じ「子育て仲間」。そこが大きな共通点であって、ことばはその次。子育てに関するやさしい日本語を意識して使いながら、自然と生まれる交流を大切にしていきたいです。



←スマイル・ポートのHPは、こちら！

親子日本語教室を開催して

2023年10月、「親子日本語教室(YOKEとの共催)」として、親子ヨガを行いました。子どもたちと一緒に、やさしい日本語でヨガを楽しみました。今後もさまざまなプログラムを開催していきます！



支援団体のネットワークで進める 地域の日本語教育と 多文化共生のまちづくり

2023年8月30日、市・区役所や国際交流ラウンジ、地域子育て支援拠点など、地域で外国人住民と関わる職員を対象としたモデル地域報告会を、オンラインで行いました。2022年度のモデル地域である磯子区・緑区・瀬谷区による活動報告を通じ、多文化共生のまちづくりに向けた取組みについて考えました。

※この記事は、報告会での内容をもとにYOKKEが編集しています。

磯子区の特長・ニーズ

- 区内市立小学校の外国人児童が、5年間で約2.2倍増加しています。
- 日本語ボランティアの担い手増と、スキルアップが必要です。

磯子区

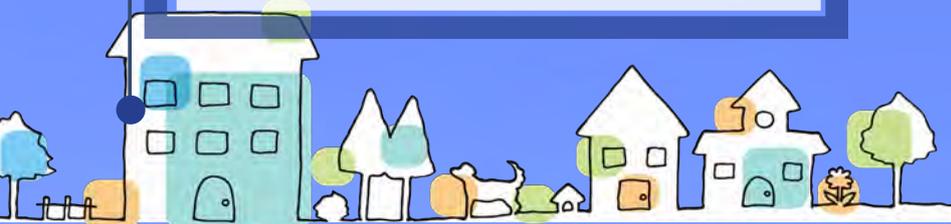
支援者向け講座「日本語教室をととして実現する多文化共生」を実施

国際交流ラウンジの開設を控え、多文化共生という枠組みの中での日本語教室、ボランティアについて考えるスキルアップ講座を開催しました。区内7つの日本語教室の代表者もオブザーバーとして参加し、ラウンジや教室活動等を知ってもらう機会になりました。

「ネットワーク化」と日本語教室支援

2022年度に開設した「いそご多文化共生ラウンジ」と共に、地域日本語教室連絡会や講座開催などで構築したネットワークを活かし、今後も区内全体で多文化共生を進めていきたいと考えています。

磯子区地域振興課



推進モデル地域とし、 がら、区域の取組みを進めています。

「生活者としての外国人」の 増加と、受入れ体制の整備

日本国内の外国人人口は、リーマンショック、コロナ禍などで減少した時期があるものの、年々増加傾向にあります。また、在留カード及び特別永住者証明書上に表記された国籍・地域の数は195（令和4年末／出入国在留管理庁HPより抜粋）にのぼり、これは、日本が承認している全ての国と地域から最低1人以上の方が日本に来ている、ということを意味しています。加えて、外国人労働者や中長期在留者の増加もあり、地域で日本語を学ぶ「生活者としての外国人」が増加傾向にあると言えます。

支援団体のネットワークで進 める多文化共生のまちづくり

2020年度より開始したモデル地域事業では、各区、地域の関連団体、地域日本語教育コーディネーターなどが協力しながらニーズや課題を把握し、地域の特性に寄り添った地域日本語教育プログラムを進めてきました。事業を展開するにあたっては、自治体・支援団体・地域など区内全体で連携しネットワークを広げたことで、新たな

ニーズや課題を把握することにつながりました。横浜市全体では、YOKKE内に開設された「よこはま日本語学習



瀬谷区の特性・ニーズ

- ☑ 国際交流の拠点がなく、外国人住民との接点が少ないです。
- ☑ 外国人親子とつながり、必要な情報を届けたいです。

瀬谷区

外国人親子のための 日本文化体験イベントを、2か所で実施

外国につながる親子を対象に、地域密着型の文化体験イベント（日本語学習）を2回行いました。参加した多くの方に、必要な情報を直接伝えることができました。会場となった公園や施設が、日常的な交流の場になると嬉しいです。

区内多文化共生のネットワークづくりを、さらに進めていきたい

情報交換会議の立ち上げなど、区全体で多文化共生への取組みを進めることができました。イベント後も関係者と共に、外国の方が地域とつながるための仕組みづくりを進めていきます。

瀬谷区地域振興課

緑区の特性・ニーズ

- ☑ 外国人の集住地域で、日本人との交流のハードルを下げたいです。
- ☑ 日本語ボランティアのスキルアップを図りたいです。

緑区

日本語ボランティアブラッシュアップ講座として、体験研修型日本語教室「ようこそ にほんご@みどりく」を実施

みどり国際交流ラウンジで開催した日本語ボランティア入門講座の受講者が、日本語教室の活動を体験できる機会を設けました。外国人にとっても、日本語を学び、交流できる場となりました。

区の特性をふまえ、地域住民どうしの交流の場をつくっていく

外国人の集住地域では、コミュニティの中で生活が完結してしまうため、地域の生活ルールを知る機会が少ないです。国際交流ラウンジを中心に、日本語に触れる機会や地域交流の場を設け、相互理解のきっかけをつくっていききたいです。

緑区地域振興課

横浜市では、市内3区を地域日本語教育日本語教室や関連団体などとネットワーク構築を図りな

横浜に愛着を持つ人が増えていく地域づくりを

地域日本語教育を軸に「多文化共生の横浜」を進めていくためには、より広い視野で「ことば」を捉えていくことが必要だと思います。円滑にコミュニケーションをとるためのツールは日本語に加え「やさしい日本語」もありますし、「日本語」にとらわれる必要はないと思います。また、日本語力に関わらず一人一人の強みを活かせる場所があれば、相互交流が進むかもしれません。一人でも多くの方が「私たちの横浜」と愛着を持てるよう、一緒にまちをつくっていきけるといいですね。

2022年度 体制づくり推進事業 プログラムアドバイザー 嶽肩 志江さん

支援センター」が中心となって、地域日本語教育環境のさらなる充実を図ってきました。前述のモデル地域事業、広報相談、日本語学習支援者への研修など、どの取組みにおいても多くの方にご協力をいただきながら事業を進めています。

横浜市には、地域を支えるさまざまな支援団体があります。今後も事業などを通して支援団体のネットワークを広げながら、多文化共生のまちづくりを進めていくことが望まれます。



外国人児童へのさまざまな課題を抱えていたので、はじめてこのような会に出席しました。これを機に、連携を進めていきたいです。

子どもと大人では、日本語教育のアプローチ方法を変えなければいけないという気付きがありました。

横のつながり、ネットワークづくりの大切さを、改めて感じる事ができました。

区役所の情報を、多言語や「やさしい日本語」で発信する重要性を感じました。

地域によって取組がさまざまで、参考になる点が多々ありました。



←各モデル地域の2022年度報告書は、ここから見る事ができます。



参加者の声

ボランティアをしたい人と、地域日本語教室をつなぐ

日本語ボランティアを、はじめよう！

日本語支援などのボランティアを募集している日本語教室を紹介します。
お問い合わせは、各教室までお願いします。

あすなろ日本語教室



おしゃべりを楽しみながら、
地域で国際交流に参加しませんか？

緑区では数少ない、土曜日開催の日本語教室です。日本語学習支援といっても、堅苦しい雰囲気はありません。日常の出来事や仕事で疑問に思ったことなどを、日本語で気軽におしゃべりできる場所であることを心掛けています。ボランティアと学習者、お互いのライフスタイルを尊重し、日本語レベルに合わせた個別対応を基本とした教室運営をしています。ご興味のある方は、是非見学にいらしてください。お待ちしております！

中山駅 徒歩 5分

あすなろ日本語教室

場所：緑区市民活動支援センター（みどりーむ）
時間：土曜日 10:00～11:30



090-5811-0285 (田中)
asunaro.nihongo@gmail.com

あい・にほんごクラブ 日本語教室



「できる範囲で、できることをやろう！」
「楽しくボランティアをしよう！」が合言葉。

外国から来た皆さんが地域で快適な生活が送れるよう、日本語学習のお手伝いをしています。日曜日の教室なので、仕事や子育てで忙しい方も参加しやすいです。学習者が話しやすい雰囲気づくりを大切に、レベル別/少人数でのグループ学習を行っています。日本での暮らしや自国の文化などについて、身振り手振り、時にはスマホを使いながらワイワイ話しています。私たちと一緒に、楽しく活動しませんか？

阪東橋駅 徒歩 5分 * 黄金町駅 徒歩 10分

あい・にほんごクラブ 日本語教室

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 10F
時間：日曜日 13:30～15:00



090-6542-5103 (小島)
ai.nihongo.club@gmail.com

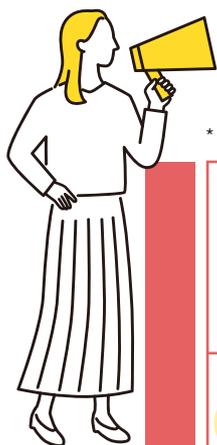
日本語ボランティアを募集している教室



よこはま日本語学習支援センター
ホームページにて掲載中！
<https://yokohama-nihongo.com/yjsc/20230616>

学習者を募集している教室も、
掲載しています。

INFORMATION



開催講座のお知らせ

* 予定が変更となる場合もございます。ご了承ください。



講座が始まる
1か月前くらいに、
ホームページで
案内します。

<https://yokohama-nihongo.com/nihongo-info/ynsc-info>

日本語の目安

にほんごをべんきょうしたい人



対面(たいめん)



オンライン

 1-2月	初期日本語教室「はじめての横浜～日本語で話そう」冬コース はじめて日本語を勉強する人、大歓迎！横浜の生活情報も、学べます。	はじめて
 1-3月	YOKE 日本語教室～伝えあおう！私のこと 横浜のこと・第3期 みなとみらい教室 教室で勉強したい人・はじめて日本語を勉強する人 オンライン教室 家から参加したい人・日本語が少し話せる人	
 1-2月	オンライン日本語教室「よこはまでつながる 暮らしのにほんご」 オンライン日本語教材をつかって、楽しく日本語を学びます。	すこしはなせる
 11-2月	企業従業員向け日本語教室「今すぐ使える！しごとの日本語教室」 仕事や生活で役立つフレーズや、トピックなどが学べます。 * 企業からの申し込み受付となります。また、第10回は対面授業の予定です。	
 毎月	おしゃべり交流会 ほっとタイム～NIHONGOではなそう！ 毎月1回、開催しています。日本語で楽しく会話をしましょう！	

日本語学習などの支援をしたい人

 12月	オンライン日本語学習支援講座 基本編&応用編 参加者と交流しながら、基本的なZoomの使い方をはじめ、オンライン教材をつかった授業の進め方なども学ぶことができます。
 12月	日本語ボランティアブラッシュアップ講座 日本語学習支援のスキルアップを目指します。一緒に学びながら、所属教室を越えた情報交換・交流も行います。

日本語の勉強をしたい、外国人のみなさんへ

日本語の勉強をしたい人のための情報を、よこはま日本語学習支援センターのHPで、分かりやすくまとめました。右のQRコードから、見ることができます。

<https://yokohama-nihongo.com/learn-japanese>



よこはま かながわ 横浜・神奈川 おすすめスポット

がいこくしゅっしん
外国出身の
サチンさんが選ぶ

よこはま かながわ たの ばしょ
横浜・神奈川には、楽しい場所がたくさんあります。
おすすめスポットに、ぜひ出かけてみましょう！



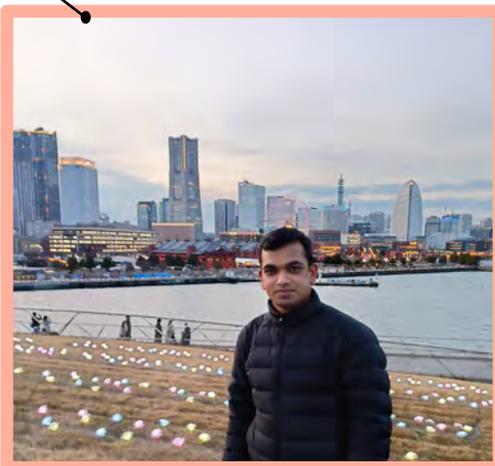
サチン・ムーンさん

インド出身 / 横浜に住んで10カ月

しごと で にほん き
仕事で、日本に来ました。
にほんご べんきょう
日本語の勉強は、とても
たの
しいです。仕事をしながら、
いろいろなことばや文法、
ぶんぽう
漢字を覚えています。



きも さんぽ
気持ちのいいお散歩コース！



みなとみらいは、お散歩するの
さんぽ
に おすすめの場所です。時間が
ばしょ じかん
あるときは、桜木町～山下公
さくらぎちょう やましたこう
えん
園を、よく散歩しています。
えん さんぽ
海もあるし、人もたくさん
うみ ひと
で、とても賑やかです。
にぎや
赤レンガ倉庫や山下公園で
あか そうご やましたこうえん
は、いろいろなイベントが
あつて、楽しめます。野外コン
たの やがい
サートをしている時は、海を見な
うみ み
がら音楽が聴けて、最高です。
おんがく き さいこう

01 みなとみらい



まち かまくらだいぶつ
街のシンボル、「鎌倉大仏」

02 かまくら 鎌倉



うみ やま てら じんじゃ
海と山、お寺や神社などがあって、
ある たの じ
歩くだけで楽しいです。古い時
だいにほん たの
代の日本を、楽しみながら
し
知ることができます。私は、
はじ かまくらだいぶつ み きねん
初めて鎌倉大仏を見た記念
に、大仏の置物を買いまし
だいぶつ おきもの か
た。姉にも買いました。鎌
あね か
倉の海は、遠くまで見渡せ
くら うみ とお みわた
て、自然のまま。みなとみら
しぜん
いの海は、ビルがあって都会で
うみ かい
おしゃれ。どちらの海も、大好きです。
うみ だいす



よこはま かながわ たの にほんご にほんぶんか ふ
横浜・神奈川を楽しみながら、日本語や日本文化に触れよう！

よこはま かながわ
横浜市内の観光情報や、イベント情報を見ることができます→
<https://www.welcome.city.yokohama.jp/>

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー



3 国際交流ラウンジを調査！

ラウンジって、どんなところなの？

今回のラウンジは…

ほどがや国際交流ラウンジ



約20名のスタッフが、皆さんの生活をサポートします！

ほどがや国際交流ラウンジ Hodogaya International Lounge

ラウンジスタッフの集合写真

毎日の生活を、もっと楽しく

保土ヶ谷区などに住む外国人の皆さんをサポートしたり、日本人との交流の場を提供しています。日本語・英語・中国語・タガログ語で、相談ができます。

また、日本語教室や子どもの勉強会その他、交流イベント（外国人母親交流会・ハローギャザリングなど）も定期的に行っています。地域交流として、ほどがや多文化共生フェスタ・区民まつり・ほどがや花フェスタなどにも参加しています。皆さんも、ぜひ参加してください♪

*ハローギャザリング：外国人と日本人が、お茶とお菓子をいただきながら、交流する場所です。

日本語教室 / 学習支援教室

日本語教室 木曜日・金曜日・土曜日にあります。高校生以上の方が、対象です。日本語がはじめての人でも、参加することができます。

子どもの勉強会 土曜日にあります。さまざまな国にルーツを持つ小学生・中学生が通っています。日本に来たばかりで日本語がわからない子どもにも、一人ひとりの状況に合わせて、一緒に工夫しながら、日本語や学校の勉強をサポートしています。



毎年「ほどがや多文化共生フェスタ」に参加して、朗読発表を行っています。

子どもの勉強会では、遠足やお楽しみ会などの行事も。

外国出身スタッフの紹介

繆 雯さん (中国出身)
日本に住んで34年

「旅行が好きです。時間に余裕ができたなら、いろんな所を歩いてみたいです。」



スタッフ募集を見て、「自分にもできるかもしれない」と思い、申し込みました。現在は、窓口対応・市民通訳ボランティア派遣などを担当しています。困っている人の力になれた時が、一番嬉しいです。窓口スタッフは、親身になって対応します。イベントや教室なども、たくさんあります。これらの参加を通して、お友だちも作れます。ぜひ気軽に立ち寄ってみてください。



ほどがや
国際交流
ラウンジ

Hodogaya
International
Lounge

<https://www.hodogaya-kokusai.com/>

相鉄線 天王町駅 徒歩2分
JR 保土ヶ谷駅 徒歩10分

ほどがやくいわまちよう 保土ヶ谷区 岩間町 1-7-15 横浜市岩間市民プラザ 1階
TEL 045-337-0012



← 横浜には、12の国際交流ラウンジがあります
日本語教室を探している、生活情報が知りたい…etc. 近くのラウンジで相談してみよう!

<https://yokohama-nihongo.com/learn-japanese/search-japanese-class#international-lounge>

2 よこはま にほんごきょうしつ ちょうさ 横浜の日本語教室を調査！ どんな所で、どんな勉強をしているの？



こんかい きょうしつ
今回の教室は…

にほんごきょうしつ かながわく KANAK 日本語教室 (神奈川区)

わたし きょうしつ 私たちは、こんな教室です

げつようび ごぜんちゅう じ かんたい わん じゅぎょう
月曜日の午前中を3つの時間帯に分けて、授業を
行っています。基本的には1対1で、皆さんの希望
を聞きながら、楽しく勉強しています。

「ことばの壁を感じている外国人の皆さんに、日本で
の生活をもっと楽しんでほしい」…こんな思いから、
日本語教室の他、花見の会や忘年会など、いろい
ろなイベントも開催しています。

やく 20 名のボランティアが、皆さんを待っています！

こんなふうに、勉強しています



にほんごのうりやくしけん めざ
日本語能力試験を目指し
て、教室に参加する人もいます。
しっかり話し合いながら、一緒
に学習計画を立てます。



ことし はる にほん き
今年の春に、日本に来たばかり。
日本語はほぼ初心者ですが、基本的な会話や語
彙・文法から、少しずつ勉強しています。

みなさんの「分からない」を
解決できたとき、とても嬉し
い気持ちになります♪

よかった！

わからないところは、ていねいに説明
をします。授業が終わるころには理解
が深まり、スッキリとした笑顔に！



きょうしつ かや わたし
教室に通う私たち
から、ひとこと

にほんご べんきょう はじ
日本語の勉強に始まり、
イベントにも参加するうちに、
今では勉強終了後のランチで
相談する友達です。
皆さんも、遊びにきてね！

いつ

げつようび
月曜日 (09:30-12:30)

* 祝祭日は、お休みです

どこで

かながわくやくしょ ほんかん かい こうりゅうしつ
神奈川区役所 本館 5階 交流室
ひがしかながわえき たんまちえき とほふん
東神奈川駅 反町駅 徒歩 7-8 分

といあわせ

にほんごきょうしつ
KANAK 日本語教室

MAIL : tf_nakayama@yahoo.co.jp



子どもを連れて、
参加することができます。



あなたにピッタリな にほんごきょうしつ み
日本語教室を見つけよう！➡

にほんご がくしゅうしえん きょうしつ よこはま
日本語・学習支援 教室データベース (横浜)

<https://yokeweb.jp/>





にほんごがくしゅう やくだ じょうほう しらべます！
日本語学習に役立つ情報を、調べます！

にほんご

ちょう さ たい 調査隊

1 ●●な日本語を調査！ かいわ 会話などで、よく使われることば

こんかい 今回のテーマは…

カタカナで書くことば (日本語)

テレビや本、会話…いろいろな場面で、「カタカナで書くことば (日本語)」が使われています。
下の絵は、ある街での会話です。それぞれの意味や使い方について、考えてみましょう。



① この服、**シンプル**で
かわいいね。どんな
服にも**マッチ**しそう！

② だよね！…でも、**買う**
のは年末の**セール**まで
待とうかな。

④ **最近**忙しくて、**髪**の
け**ケア**が全然でき
ていなかったの。

⑤ お疲れなんです。ね。
この週末、**リフレッシュ**
できましたか？

③ **2着**買うと安くなる、
お得な**キャンペーン**を
していますよ！

⑥ **推し**が**出てる****ド**
ラマを観たから、
元気が戻ったよ。

⑦ **推し**活**って**、**ストレス**解
消につながりますよね！
で、**誰推し**なんですか？

① **シンプル**：飾り気のない、単純 - simple
(例) もっとシンプルに考えた方がいいよ。

① **マッチ**する：ぴったり合う - match
(例) 希望とマッチする仕事を見つけた。

② **セール**：安くして売ること - sale
(例) 夏のセール、もう終わっちゃったみたい。

③ **キャンペーン**：販売促進活動 - campaign
(例) キャッシュバックキャンペーン開催中！
* 日本では、一般的に promotion の意味で使われます。

④ **ケア**する：世話をする、気にかける - care
(例) 冬は肌が乾燥します。スキンケアをしっかりと！

⑤ **リフレッシュ**する：気分転換をする - refresh
(例) 自然の中で、思い切りリフレッシュしてきたよ。

⑥ **ドラマ**：(主にテレビでの)芝居・演劇 - TV drama
(例) 彼女とは、まるでドラマのような出会いだった。

⑦ **ストレス**：心や身体にかかる負担 - stress
(例) ストレスを感じるのは、どんな時ですか？

* **推し**：応援したいキャラクターや、人物などのこと
* **推し活**：推しを応援したり愛でたりする、さまざまな活動のこと

? **カタカナで書くのは、どういう時？**



1. 外来語：外国のことばを、そのまま日本語読みにしたことば。
コミュニケーション (英語)、パン (ポルトガル語)、アレルギー (ドイツ語) など
 2. 和製外来語：日本人によってつくられた、外国語に似せたことば。
ペットボトル、ノートパソコン、フリーサイズ、クリアファイル、シャーペンなど
- ★その他、**擬音** (オノマトペ) も、カタカナで表すことがあります。

次の号で、紹介します

おまけ：他にも、「バズる」「ハモる」「メモる」など、「外国語由来のことば + する」で、動詞として使う日本語も。カオス！

やさしいにほんご

にほんご べんきょう ひと ひと
日本語を勉強している人は、こちらからお読みください

Yokohama NIHONGO Support Center

にほんごコミュニケーション

2023
11

にほんご ちょうさたい
にほんご調査隊

にほんご がくしゅう やくだ じょうほう しら
日本語学習に役立つ情報を、調べます！



「カタカナ」 で書くことば（日本語）を、調査！

にほんご きょうしつ ちょうさ
日本語教室を調査！

にほんご きょうしつ かながわく
KANAK 日本語教室 / 神奈川区

こくさいこうりゅう ちょうさ
国際交流ラウンジを調査！

こくさいこうりゅう
ほどがや国際交流ラウンジ

よこはま かながわ
横浜・神奈川

おすすめスポット

レポーター
わたしが紹介します！
サチン・ムーンさん



にほんご べんきょう ひと
日本語の勉強をしたい人、あつまれ～！

秋と冬の講座情報



編集・発行／よこはま日本語学習支援センター（運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会）
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パンフィコ横浜 横浜国際協力センター5F YOKE 内 TEL: 045-222-1173
横浜市委託事業／文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用



日本語学習支援の“知りたい”が見つかる情報誌

よこはま日本語学習支援センター

にほんごコミュニケーション

2024
03

横浜で暮らす外国人トークリレー 特別編
第14回 中井 玲子さん

横浜の地域日本語教育を支える人々
vol.3 木下 真梨子さん
日本語コミュニケーション教室「ヨコハマ・ナデシコサロン」

日本語ボランティアを、はじめよう！
山手日本語教室「絆」 / NVG ほどがや日本語教室

INFORMATION
日本語学習に役立つサイトの紹介

特集

横浜×日本語×多文化共生

誰もが働きやすく、
活躍できる横浜をめざして



横浜で暮らす外国人 トークリレー

第14回

今回は特別編として、中国残留邦人の方に日本での生活についてお話を伺いました。

なかい れいこ
中井 玲子さん

中国残留邦人／日本に来て37年



物心がつく前に中国で迎えた終戦、社会の変化に翻弄され続けた中国での暮らし。一激動の時代を乗り越えてきた中井さんが日本に帰国したのは、戦争が終わって42年後のことでした。日本人の両親のもとに生まれ、中国人の養父母に育てられ、中国で生きてきた中井さんは、帰国後どのようにして日本での居場所を探してきたのでしょうか。現在はボランティアとしても活動し、楽しく前向きに「幸せ」を探し続けています。

人生を楽しめるかどうかは自分次第。
「心を真つ新(まっさら)」にして、前向きに生きていく。



日本人であることを知り、日本に帰国するまで

中国で中国人として育てられ、結婚後は3人の子どもの授かりました。そんな私が日本人であることを養父から知らされたのは、日中国交正常化の少し前。はじめは事実を受け止められず苦悩しましたが、日本人であることを理由に受けた差別、中国での貧しい暮らしから抜け出すために日本への帰国を決意、働きながら日本にいる肉親を捜し続けました。そして1987年、第二の人生を歩むため、ついに家族5人で日本に帰国することができました。

生きていくために必死に勉強した日本語

私たち家族は、当然日本語を話せませんでした。帰国者定住促進センターで4か月間日本語を勉強しましたが、その後は生活のためすぐに調理場での仕事を始めました。中国人として生きてきた私は、職場で「中井さん」と呼ばれても、誰のことか分からない。調理器具の名前を言われても、何のことか分からない。毎日職場で怒られ悔しくて、家に帰ってたくさん泣きました。

「私が望んで、やっとの思いで来た日本。」―気持ち必死に前に向けて、日本語の勉強を頑張りました。電車の中でひらがなを見つけ辞書で調べたり、

調理器具の絵と日本語を紙に書いてポケットに入れたり：日本に慣れるため、日本人として生きていくために必死でした。

苦難の中で見つけた「まっさらな心」

その後は、掃除の仕事に就きました。これまで経験したことのない仕事に、はじめは憂鬱な気持ちがありました。また、同僚に「中国人」といじめを受けることが何度かあり、どちらの国でも差別を受ける自身のルーツに悩んだこともありました。

この仕事を1年、2年と続けていくうちに、気持ちに変化が現れました。掃除をするとき自分の心も綺麗になるような気がしてきたのです。そして、綺麗に掃除をすると使う人が気持ちよさそうで、明るい表情になることにも気づきました。「ありがとう」と声をかけてくれる人も出てきて交流が生まれ、友だちも増えました。昔の苦しかったことは忘れて、毎日を真新しい気持ちで始め、楽しいことをする。そうやって生きているので、私は今とても元気です。

日本での生活を支えてくれる、支援の場

日本の生活に不慣れだった私に日本語を優しく教えてくれ、また、勉強だけでなく生活での困りごとにも寄り添ってくれた

のが、地域で日本語支援などの活動を続ける「ユッカの会」です。帰国当時から今も変わらず、日本語の勉強やパソコン・スマホの操作など、さまざまな場面でサポートをしてくれます。

15年程前からは、コミュニティカフェでボランティアを始めました。活動を通して学ぶことが多く交友関係も広がるため、私にとっては学校のような大切な場所になっていきます。特に、日本と中国の文化交流ができることがとても嬉しいです。本場の餃子や花巻などをつくると、みんな「おいしい！」と「どうやって作るの？」と喜び頼ってくれます。新しいことに挑戦できる場でもあります。最近はお店で出すケーキの焼き方を覚えました。カフェは私の楽園です。これからもたくさんの方の交流の場を持ちながら、幸せな時間を積み重ねていきたいです。



カフェではホールや売店での接客、料理の仕込みを行います。餃子は皮から手作り！お肉も自分で叩いています。美味しいですよ！

*花巻：中華料理の点心の一種で、花びらの形をした蒸しパンのようなもの。



横浜の地域日本語教育を支える人々

事業を通して出会った方に、地域での日本語学習支援の体験談や、感じたことなどについて語っていただきます。



外国人の皆さんが、日本でもいきいきと輝く生活を送れるようサポートしていきたい。

日本語コミュニケーション教室「ヨコハマ・ナデンコサロン」
きのした まりこ
木下 真梨子さん
フリーアナウンサーとしてリポート、司会などを務めた後、かねてからの夢だった「日本語コミュニケーション教室」を横浜市内に開きました。YOKEでは、初期日本語教室「はじめての横浜」の講師を務めるなど、地域のために奮闘中です。

家族で来日する外国人のうち、仕事も学校もないお母さんたちの「日本語に触れる機会がない」「母国にいた時のように活躍できていない」との声を何度も耳にし、おり、そのような方たちの力になりた

その人の人生を変えることができる、大切な場所

日本で生活する外国人の中には、日本語や日本の文化・習慣などに触れるきっかけがなく、活躍する機会に恵まれない方も多いようです。「そのような方たちが、本来の力を日本でも発揮できるようお手伝いをしたい。」— そう語るのは、“思いの伝わる話し方”を軸に、日本語教師として活躍する木下真梨子さん。一人一人の気持ちに寄り添いながら、地域で暮らす外国人のステップアップに貢献しています。

自身の役割を見出したデンマークでの短期留学

日本語教育について広く学び、留学生のサポートなどで国際交流を深めた大学時代。今の活動につながる大きな転機になったのは、2年の時に経験したデンマークへの短期留学です。はじめて外から眺めた日本がとても素晴らしく感じられ、また、さまざまな国の人と付き合う中で、自身の「人と人をつなげる」特技に気付くことができました。この2つの気付きが結びつき、また、外国人住民の多い横浜で暮らしてきた経験から、「いつか外国人と日本をつなげる活動をした」という夢を抱くようになりまし

地域と行政のつなぎ役になるための、第一歩

私の教室や日本語学校などでは、日本語能力試験の合格、転職のための日本語学習など結果を出すことを主な目的としています。地域の日本語教室はそうではありません。生活に必要な情報を共有したり交流したりなど、日本語を勉強しながら「地域と外国人をつなげる」ことを大切にしています。YOKE事業に参加し地域日本語教育に触れたことで、より多角的な視点で多文化共生について考えるようになりました。また、さまざまなニーズ・レベルの方を一度に受け入れるため、その対処法

心に残った外国人 - 憧れの企業へ転職 -

とあるインド人の男性。転職サポートの要望があり、面接の練習から電話対応、資料のブラッシュアップなどのお手伝いをしました。かなり狭き門で、入社できたのはなんと彼1人！夢を叶えるお手伝いできて嬉しかったです。異国の地でステップアップしていく彼を見ると、私も刺激を受けます！

や体験談などを講師やサポーターの方から伺う大切な機会となっております。今後もたくさんつながり、築きながら、地域と行政のつなぎ役として「ことばだけではないサポート」をしていきたいと思っています。また、どちらの学びの場も駆け込み寺となるような場所をつくっていききたいと思っています。



←これまでに開催した「はじめての横浜」の報告書を見ることができます。

オンライン初期日本語教室「はじめての横浜」講師として参加しました

カリキュラムは、他の講師の方たちと相談しながらつくり上げるため、毎回新しい発見がありワクワクします。1番嬉しいのは、ビギナーで入った学習者さんが自信を持って話せるようになることです。いろいろな国の方と知り合うことができ、教わることも多いのでとても楽しいです。

誰もが働きやすく、活躍できる横浜をめざして

外国人と働くことは難しい？受入れ体制を整えるのは大変？外国人材受入れにおける課題に触れながら、「誰もが活躍する地域づくり」に大切なことを考えます。

横浜でもいろいろな場所で、働く外国人と出会うようになりましたね。



事前に押さえておきたいポイント

労働者人口の減少に伴い、外国人労働者の受入れを促進

日本では現在、少子高齢化が急速に進み、全人口に占める労働者人口は年々減少しています。企業における人手不足は深刻な問題で、これを解消するため、政府は外国人労働者を受け入れるためのさまざまな制度を整備しています。

神奈川県外国人労働者は過去最高を更新

2023年10月末時点で、日本全体の外国人労働者数が、初めて200万人を突破しました。神奈川県においても過去最高を更新し、前年比で13%増加、約12万人となりました。

出典：厚生労働省／神奈川県労働局

外国人労働者の増加と、企業や地域で求められる変化

日本における総人口および労働者人口の減少が見込まれる中、横浜市の企業にとっても「人材確保」は大きな課題であり、外国人労働者の受入れニーズは年々高まりつつあります。そのような中、外国人とのコミュニケーションや雇用手続き、受入れ体制整備への不安などから、雇用に踏み切れない企業も多いようです。また、2019年にYOKKEで実施した「横浜地域における地域日本語教育の総合的推進に係る実態調査」によると、地域日本語教育の場などでも、外国人労働者への支

外国人雇用企業など

* 実態調査 結果報告書より抜粋・要約

日本の雇用制度への理解不足から、トラブルがあった。日本語力アップのためのサポートが必要だが、事業所内だけでは難しい。行政からも支援があるといい。近い将来外国人雇用も考えたいが、教育・研修等費用面で不明なことが多く動きづらい。

地域日本語教室

地元企業からの依頼で日本語を教えることも多いが、企業と教室が協力をしながらでないと、学習者の意欲継続は難しい。区外の近い位置に、外国人を雇用する中小企業が集まっている場所がある。区よりもう少し広いエリアで連携できれば。

横浜市で働く外国人とつながりを持つ皆さんは、どんなことに困っているの？

援に課題を感じていることが分かりました（左図）。横浜市で働く外国人がいきいきと働き安心して暮らしていくためには、企業・地域双方の連携と支援の工夫が必要であると言えます。



実態調査での結果をもとに、市内の関係団体と協力しながら事業の方向性を模索

2020年8月YOKKE内に開設された「よこはま日本語学習支援センター」では、業界団体などの協力を得ながら外国人の職場・地域での活躍と定着を目指す取組みを開始



外国人従業員向け／企業向けの、2つの講座を開催しているようです。くわしく見ていきましょう！



← 2019年度実態調査 結果報告書は、ここから見るができます。

よこはま日本語学習支援センターでは、
外国人従業員向け／企業向けの2つの講座（オンライン）を行っています

外国人材雇用企業のための
異文化間コミュニケーション講座

外国人従業員のための
今すぐ使える!しごとの日本語教室



双方が受講し、互いに意識を高める



やさしい日本語を学ぶ

ことば

しごとの日本語を学ぶ

外国人の習慣や文化を知る

異文化理解

日本企業の慣習や文化を知る

共に働くためのノウハウを学ぶ

つながり

横浜の地域情報を得る

職場環境の改善、
社員のモチベーション UP

コミュニケーションの向上

働きやすさ、
暮らしやすさ UP

誰もが **社会の基盤を担う一員**として、**活躍**できる横浜へ

企業向け講座レポート
2024年2月開催

外国人材受入れ企業の報告などを通し、
誰もが働きやすい環境づくりについて考える

会社全体で日本語学習や生活面のサポートを行う企業より事例報告がありました。また、異文化間でのコミュニケーションに必要な工夫や、外国人社員にも伝わりやすい「やさしい日本語」への理解も深めました。



受入れ企業のきめ細やかな取組みが具体的に紹介されていて、参考になった。

外国人社員が描くキャリアプランにしっかり寄り添う企業の姿勢に感動した。



全てを伝えるよりも、シンプルにすることでより伝わりやすくなる「やさしい日本語」の考え方がとても印象的だった。

* アンケートより抜粋・要約

日本語教室レポート
2023年7月～9月／11月～2月開催

日本語でのコミュニケーションを学びながら、
ライフ・ワーク・バランスの向上を目指す

仕事に関連のあるフレーズやマナー、文化などを学びました。また、仕事と生活どちらも楽しめるように横浜の地域情報を共有したり、グループワークや対面授業などで学習者どうしの交流を図りました。

仕事で、状況や意見を上手く説明できるようになった。

学習者 A さん



会社と家の往復だけだったのに、友達ができて生活に楽しみができた。

学習者 B さん



企業担当者 A さん

取引先の人に「日本語が上手ですね」と言われることもあり、自信につながっているようだ。

外国人の皆さんが、横浜をもっと好きになってくれるといいですね!



↓ 紹介した講座の詳しい情報 ↓



←外国人従業員向け日本語教室「今すぐ使える!しごとの日本語教室」第1期

外国人材の活躍・定着につながる「外国人材雇用企業のための異文化間コミュニケーション講座」→



誰もが働きやすく、暮らしやすい横浜をめざして

本事業では「働く」という側面から、外国人住民の地域での活躍・定着を応援してきました。その中で大切にしているのは「外国人社員と企業双方方向のコミュニケーション」の向上です。そこから働きやすさ、さらには暮らしやすさにつながると考えています。日本語教室で出した社内インタビューのワークでは、学習者からは「他部署の方と初めて話せて良かった」、企業の方からは「会話を通して、普段どんなことを考えているのか分かるようになった」など、社内交流のきっかけをつくることができました。

今後さまざまな工夫を重ねながら、職場だけではなく地域においても交流が生まれるような仕掛けをつくってきたいです。そのために、関係団体や企業の方々と協力しながら、外国人住民一人一人のライフステージ・ライフサイクルに寄り添った支援を模索し、誰もが働きやすく暮らしやすい横浜になるよう取組みを進めていきます。

ボランティアをしたい人と、地域日本語教室をつなぐ

日本語ボランティアを、はじめよう！

日本語支援などのボランティアを募集している日本語教室を紹介します。
お問い合わせは、各教室までお願いします。

山手日本語教室「絆」



日本語の習得レベルに応じてグループを分け、学習を行っています。

「絆」は、さまざまな国の人たちが日本で快適に生活できるように願って作られた居場所です。日本語を学びながら、日本への理解を深めていけることを目指して活動しています。レベル別に6～7クラスあり、クラス毎に複数の支援者が担当しますので、ご自身の生活に合わせた支援が可能です。日本語支援の経験がない方も、アシスタントをしながら教え方が学べます。ご興味のある方は、是非見学にいらしてください。

石川町駅 徒歩 10分 元町・中華街駅 徒歩 10分

山手日本語教室「絆」

場所：カトリック山手教会
日時：土曜日 15:00～17:00



yamate44kizuna@gmail.com

NVG ほどがや日本語教室



レベル別少人数クラスの授業で、楽しく和気あいあいとした雰囲気の良い教室です。

地域で暮らす外国の人たちが日本語でコミュニケーションができるよう、約15名のボランティアが日本語を教えています。教室では、学習者もボランティアも楽しく充実した時間を過ごしています。一緒に活動してみませんか。日本語を教えた経験がない方も大歓迎！研修、授業実習、勉強会などを通じて日本語を教えられるようになりますよ。興味のある方はぜひ一度見学に来てみてください。ご連絡をお待ちしています。

天王町駅 徒歩 5分 保土ヶ谷駅 徒歩 15分

NVG ほどがや日本語教室

◆曜日によって場所が違います
日曜日：岩間市民プラザ3階会議室
火曜日：オンライン

時間はいずれも 10:00～12:00



<https://nvghodogaya1.wixsite.com/website-4>

ボランティア募集ページの
入力フォームからご連絡ください。

日本語ボランティアを募集している教室



よこはま日本語学習支援センター
ホームページにて掲載中！
<https://yokohama-nihongo.com/yjsc/20230616>

学習者を募集している教室も、
掲載しています。

よこはま かながわ 横浜・神奈川 おすすめスポット

がいこくしゅっしん
外国出身の
イサムさんえらが選ぶ



よこはま かながわ たの ばしょ
横浜・神奈川には、楽しい場所がたくさんあります。
おすすめスポットに、ぜひ出かけてみましょう！



ホンダ・イサムさん

アメリカ出身 / 横浜に住んで9カ月

りゅうがく にほん き
留学をするために、日本に来ま
した。趣味は、ギターを弾くこ
と、ハイキングをすることです。
さいきん かながわけん いせはらし
最近、神奈川県伊勢原市にあ
る大山に登りました。

お だわらじょう おお かんどう
小田原城の大きさに感動！



お だわらえき ぶん ある
小田原駅から10分くらい歩いた
ところに、小田原城がありま
す。想像よりも大きくて、と
ても感動しました。小田原
の歴史を知ることができる
ので、おすすめです。小田
原駅の近くにある商業施設
では、足湯が楽しめます。
14階にあるので、景色がいい
です。海や小田原の街並みを見な
がら、足湯をすることができます。



やましたこうえん なが
山下公園からの眺め



←おまけ
はつしま しずおかけん
初島(静岡県)にある、
イカの形のトイレで
す。とても面白いと
おもったので、皆さん
に教えます。

02
やましたこうえん しゅうへん
山下公園 周辺



やましたこうえん さん ぼ
山下公園のあたりを、お散歩をす
るのが大好きです。公園から
は、船やベイブリッジを見る
ことができます。ガンダム
は、思ったより大きくて、
びっくりしました。外国人
居留地は、海外のような雰
囲気があります。静かで気
持ちがいいので、お花の近く
にあるベンチに座って、宿題を
することもあります。

よこはま かながわ たの にほんご にほんぶんか ふ
横浜・神奈川を楽しみながら、日本語や日本文化に触れよう！

よこはま かながわ たの にほんご にほんぶんか ふ
横浜市内の観光情報や、イベント情報を見ることができます→
<https://www.welcome.city.yokohama.jp/>

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー



3 国際交流ラウンジを調査！

ラウンジって、どんなところなの？

今回のラウンジは…

いそご多文化共生ラウンジ



中に入りたくなる、楽しそうな入口

みな皆さんの暮らしをサポート

2023年2月に、新しくオープンしました。暮らしのこと、出産・育児、子どもの学校のことなど、日本語・英語・中国語で相談ができます。楽しく交流しながらお互いの文化を知る機会として、「International Tea Party」や親子の交流の場「ISOGO Community Playgroup」を毎月開催しています。また、防災訓練での通訳、区民文化センターや団地のイベントに参加するなど、地域活動を大切にしています。



冬休み子ども企画：「ネパール語ってどんな言葉？」

日本語に触れながら、仲間をつくろう！

磯子区には、7つの日本語教室・学習支援教室があります。あなたの曜日や時間に合った教室を紹介するので、気軽に相談してください。

また、やさしい日本語でおしゃべりをする「木曜夜のおしゃべり会 (Thursday Night Chatting Club)」を、毎週開催しています。日本語が話せなくても大丈夫。いろいろな国の人が、楽しくしゃべることを目的としています。また、毎月最後の木曜日は、英語でおしゃべりをします。* 予定は変わることがあります。



International Tea party：ハロウィン

ラウンジのスタッフも仮装しました♪

外国出身スタッフの紹介

李 騰飛さん (中国出身)
日本に住んで20年

旅行と料理が好きです。
家族と一緒によく富士五湖へお出かけします。



知り合いの紹介で、いそご多文化共生ラウンジのスタッフとして働くことになりました。大変なこともありますが、最後に相談者の笑顔を見ると、自然に心が嬉しくなります。「母語支援ボランティア」としても活動し、中学校で通訳をしています。得意分野は、子育てと教育です。母語で安心して相談できますので、お気軽にラウンジに来てください。



いそご 多文化共生ラウンジ
ISOGO International Lounge



<https://isogo-lounge.com/>

けいひんとうほくせん いそごえき とほふん
JR 京浜東北線 磯子駅 徒歩5分
よこはまし いそごく いそご はまだ
横浜市磯子区磯子3-4-23 浜田ビル3F
TEL 045-367-8492



← 横浜には、12の国際交流ラウンジがあります
日本語教室を探している、生活情報が知りたい…etc. 近くのラウンジで相談してみよう!
<https://yokohama-nihongo.com/learn-japanese/search-japanese-class#international-lounge>

2 よこはま にほんご きょうしつ ちやうさ 横浜の日本語教室を調査！ どんな所で、どんな勉強をしているの？



こんかい きょうしつ
今回の教室は…

にほんご きょうしつ 日本語教室 なかま (つるみく 鶴見区)

わたし きょうしつ 私たちは、こんな教室です

「日本語教室なかま」は、1998年から活動を始めました。毎週火曜日に、鶴見国際交流ラウンジで楽しく勉強しています。4月・9月・1月に、新しいクラスが始まります。ひらがな・カタカナから始める初級から中級までのレベル別にクラスをつくって、グループレッスンをしています。また、日本の文化に触れるための見学ツアーなどを行い、みんなで楽しみながら交流しています。

いろいろな文化を持つ人たちと、 たの 楽しく交流します！

鶴見区には、アジアやラテンアメリカにルーツを持つ方など、多くの外国人が暮らしています。私たちの教室にも、さまざまな国・地域から来た学習者が通っていて、楽しく文化交流を行っています。見学ツアーでは、地域の盆踊り大会や日本庭園など、日本の文化を体験できる場所に出かけます。



にほんぜんこく ゆうめい
日本全国の有名なラーメン店が集まる
「新横浜ラーメン博物館 (港北区)」。
どのラーメンを食べるか悩みました。

にほんご
日本語ボランティアの
めま
沼にハマっています！



にほんご
日本語ボランティアの
しまもと
島本です。この教室に来て、10年
くらいになります。日本語を教えるの
は奥が深く、大変だと感じる時もあり
ます。でも、皆さんと接することが楽しく
て、この活動に夢中になっています。
私たちと一緒に、日本語を
勉強しましょう♪

にほんご
日本語ボランティアの
しまもと
島本です。この教室に来て、10年
くらいになります。日本語を教えるの
は奥が深く、大変だと感じる時もあり
ます。でも、皆さんと接することが楽しく
て、この活動に夢中になっています。
私たちと一緒に、日本語を
勉強しましょう♪



いつ

かようび
火曜日 10:00-12:00
18:30-20:30



どこで

つるみく
鶴見国際交流ラウンジ (シークレイン2階)
つるみく
鶴見駅 / 京急鶴見駅 徒歩1分

といあわせ

にほんご きょうしつ
日本語教室 なかま

ひる
昼のクラス: michiway1974@gmail.com
よる
夜のクラス: tatu-kumon@post.email.ne.jp



4月、9月、1月に新しいクラスが始まります。

あなたにピッタリな日本語教室を見つけよう！

にほんご がくしゅう しえん きょうしつ
日本語・学習支援 教室データベース (横浜)

<https://yokeweb.jp/>





にほんごがくしゅう やくだ じょうほう しら 調べます！
日本語学習に役立つ情報を、調べます！

にほんご

ちょう さ たい
調査隊

1 ●●な日本語を調査！

かいわ つか
会話などで、よく使われることば

こんかい
今回のテーマは…

「カタカナ+る」で、あらわすことば

「バズる」「ミスる」など、「カタカナ+る」で表現される、新しいことば。テレビやSNSなどで、見たり、聞いたりしませんか？ 下の会話の赤字部分（カタカナ+る）について、その意味と使い方を考えてみましょう。※これらの表現は、親しい友達との会話などで使われます。

① まえおし
この前教えてくれたカフェ、
SNSでバズって、かなり
混でるみたいだよ。

② やっぱり。マカロンで
デコったパンケーキ、
めちゃくちゃ可愛かつ
たもん。

③ じかん なら
1時間は並ぶみたい。
バズる前に行けば良かつ
た…完全にミスったね。

① **バズる**：SNS やインターネットなどで話題になる／たくさんの人に知られる／人気になる

えいご 「Buzz (バズ)」+る
話題にハチが集まるような様子から、生まれたことば。

② **デコる**：飾りつける／デコレーションする

えいご 「decoration (デコレーション)」+る
物などを、自分の好みに飾りつけること。

③ **ミスる**：失敗する／ミスをする

えいご 「mistake (ミステイク)」+る
失敗した時や、うっかり間違えた時などに使われます。

⑤ **バグる**：(頭の中が) 混乱する
(PC やゲームなどが) 正常に動作しなくなる
えいご 「Bug (バグ)」+る
プログラムの不具合を表す「バグ」から生まれたことば。

⑥ **ポチる**：オンラインで買い物をする
ボタンを押す音を表すオノマトペ「ポチポチ」+る
購入ボタンを押す動作から、生まれたことば。

⑦ **ググる**：Google などで検索する
固有名称「Google (グーグル)」+る
インターネットで検索すること全般を指します。

④ どりいろ
緑色なのにイチゴ味
のジュースって、
飲んだことある？

⑤ え？ないけど、
想像するだけで頭が
バグりそう(笑)。

⑥ パーティーグッズのサ
イトで見つけて、思わ
ずポチっちゃった。

⑦ なん
何ていう名前のサイト？
ググったらすぐ見つかる？

ほか
他にもあります、「カタカナ+る」

おまけ

メモる (メモをする) コピる (コピーをとる) アピる (アピールする)
パニクる (パニックになる) ビビる (ビクビクする)
タクる (タクシーに乗る) ウィキる (Wikipediaで検索する)



やさしいにほんご

にほんご べんきょう ひと ひと よ
日本語を勉強している人は、こちらからお読みください

Yokohama NIHONGO Support Center

にほんごコミュニケーション

2024
03

ちようさたい
にほんご調査隊

にほんご がくしゅう やくだ じょうほう しら
日本語学習に役立つ情報を、調べます！



「カタカナ+る」

あらわ ちようさ
で表すことばを、調査！

にほんごきょうしつ ちようさ
日本語教室を調査！

にほんごきょうしつ なかま つるみく
日本語教室 なかま／鶴見区

こくさいこうりゆう ちようさ
国際交流ラウンジを調査！

いそごたぶんかきょうせい
いそご多文化共生ラウンジ

INFORMATION

にほんご べんきょう やくだ
日本語の勉強に役立つサイト

よこはま かながわ
横浜・神奈川

おすすめスポット

レポーター
わたしが紹介します！
ホンダ・イサムさん



編集・発行／よこはま日本語学習支援センター（運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会）
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5F YOKE 内 TEL：045-222-1173
横浜市委託事業／文化庁令和5年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

